



AGS株式会社

## Assuring Growth and Success with IT

— ITで、確かな成長と成功を —

# 第20期 株主通信

2015年3月期 第2四半期報告書

(2014年4月1日～2014年9月30日)



代表取締役社長

小川 修一

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに、第20期第2四半期株主通信（2014年4月1日から2014年9月30日まで）をお届けするにあたりご挨拶申し上げます。

当第2四半期におけるわが国経済は、金融緩和をはじめとする経済対策を背景に円安、株高が進行し、企業業績の回復や雇用情勢の改善などの兆しが見られましたが、原材料価格の上昇や新興国経済の成長鈍化といった景気下押しリスクも存在し、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループが属します情報サービス産業においては、足元では、金融業向け大型案件や企業収益改善による製

造業等からのIT投資の回復が続いているものの、長期的には大幅な成長は期待しがたい状況となっています。

このような経営環境の下、当社グループは長期経営計画の3年目を迎え、クラウド関連サービスの拡充や、法人・金融分野での商談の積上げなど、当社ビジネスの収益基盤強化に向けた取り組みを積極的に推進してまいりました。

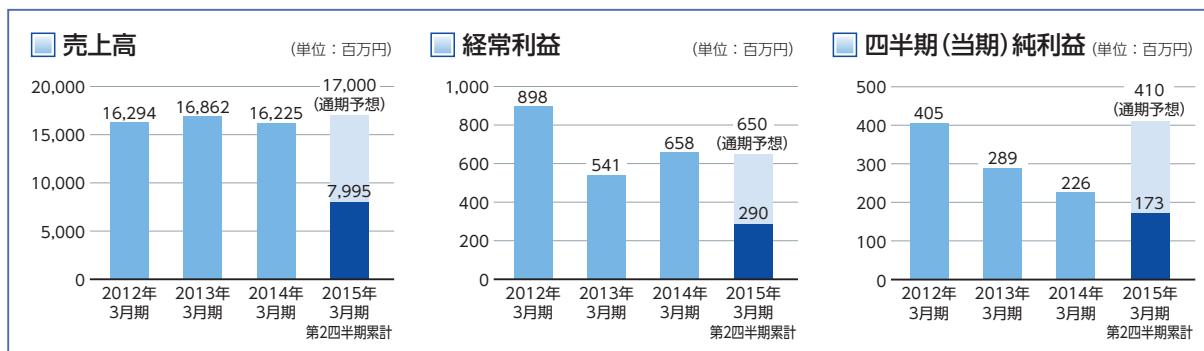
売上面では、ソフトウェア開発並びに情報処理サービスの増収などにより、当第2四半期連結累計期間の売上高は7,995百万円（前年同期比5.3%増）となりました。

利益面では、売上高の増加や業務の効率化並びに設備投資の償却費の減少などにより、営業利益は248百万円（前年同期比8.7%増）、経常利益は290百万円（同6.4%減）となりました。四半期純利益は、前年同期に連結子会社の完全子会社化に伴う負ののれん発生益や投資有価証券売却益を計上した影響などから、前年同期比では44.0%減の173百万円となりました。

下期につきましても、経営計画の達成に向けて邁進してまいります。

株主の皆様におかれましては、より一層のご理解とご支援を賜りますようお願いいたします。

2014年11月

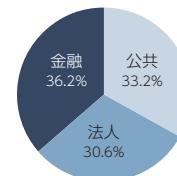


## POINT

- 自治体向けアウトソーシング案件の受注増加。
- 金融機関向け運用サービス案件の増加。
- 一般法人及び金融機関向け常駐開発の増加。

## 顧客領域別売上高構成比

市場環境に柔軟に対応できる  
バランスのとれた  
顧客ポートフォリオを構成



## 情報処理サービス



情報処理サービスでは、データセンターを基盤に、大型汎用機を中心とした受託計算サービスとデータ入力・印刷・デリバリ等の周辺業務を併せたトータルなサポートとしてIDCサービス、クラウドサービス、BPOサービスを提供しております。

当セグメントの業績につきましては、自治体向けアウトソーシング案件の受注増加及び金融機関向け運用サービス案件の増加などにより、売上高は4,247百万円（前年同期比1.8%増）、セグメント利益は、売上高の増加や業務の効率化並びに設備投資の償却費の減少などにより、644百万円（同29.3%増）となりました。

## ソフトウェア開発



ソフトウェア開発では、長年にわたるソリューション提供の実績とエンジニア経験を活かし、金融機関・公共団体・一般法人など幅広い業界・業種のお客様に対して、情報戦略策定支援等のシステムコンサルティングに始まり、アプリケーション・ソフトの受託開発やネットワークの設計・構築をトータルに提供しております。

当セグメントの業績につきましては、金融機関及び一般法人向け常駐開発が増加したことなどにより、売上高は2,419百万円（前年同期比16.8%増）、一方、セグメント利益は自治体向けシステムの先行開発費増により170百万円（同38.0%減）となりました。

## その他情報サービス



その他情報サービスでは、システムパッケージ商品の提供や導入支援サービス、情報セキュリティや事業継続マネジメントに関わるコンサルティングなどを提供しております。

当セグメントの業績につきましては、一般法人向け機器導入支援サービスが増加したことなどにより、売上高は888百万円（前年同期比3.8%増）、一方、セグメント利益は販管費の増加などにより51百万円（同12.2%減）となりました。

## システム機器販売



システム機器販売では、マルチベンダーとして特定のコンピュータメーカーに依存せず、お取引先の多様なニーズにマッチした最適なコンピュータ機器の選定・販売や、関連する周辺機器・備品、コンピュータ帳票の販売を行っております。

当セグメントの業績につきましては、金融機関向け機器販売が減少したことなどにより、売上高は439百万円（前年同期比11.3%減）、セグメント利益は3百万円（同66.9%減）となりました。

4月

- **2014.04.01**  
データセンター事業者による戦略的ビジネスアライアンスに参加しました。
- **新サービス提供開始**  
長期署名（電子署名及びタイムスタンプ）サービス  
標的型攻撃メール対応訓練サービス

5月

- **2014.05.17**  
埼玉大学主催フットサル大会（埼玉ワールドカップ）に参加しました。

6月

- **2014.06.10**  
経済産業省「中小企業等省エネルギー型クラウド利用実証支援事業費補助金」に係るクラウドサービス・データセンターへ登録しました。
- **2014.06.27**  
「埼玉県自治体ICTセミナー」に出展しました。
- **新サービス提供開始**  
企業向けペーパーレス会議サービス

7月

- **2014.07.09**  
FCA（富士通系情報処理サービス業グループ）で災害時におけるデータセンターの相互応援協定締結に合意しました。
- **新サービス提供開始**  
検疫ネットワークソリューションサービス

8月

- **2014.08.18 ~ 20**  
さいたま市の中学生職場体験事業に協力しました。

9月

- **2014.09.13 ~ 14**  
「SAITAMA Smile Women フェスタ2014」に出展しました。



埼玉ワールドカップ



埼玉県自治体ICTセミナー



SAITAMA Smile Women フェスタ2014

## 株主優待制度の拡充

株主の皆様の日頃のご支援にお応えするとともに、今後  
もより多くの皆様にご理解とご支持をいただけるように、株  
主優待制度を拡充いたしました。  
これまでのVJAギフトカードに  
加え、QUOカードを贈呈いた  
します。

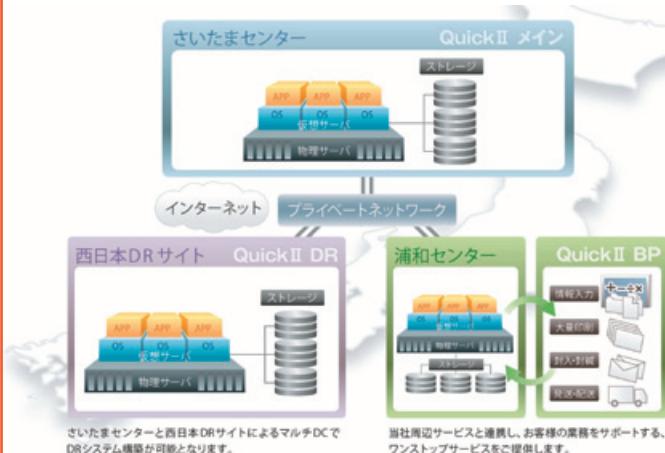


### ■ 優待内容

基準	贈呈内容	発送時期
3月31日現在の当社株主名簿に記載された100株（1単元）以上を保有する株主様	VJAギフトカード 1,000円分	毎年 6月頃
9月30日現在の当社株主名簿に記載された100株（1単元）以上を保有する株主様で、1年以上継続保有する株主様	QUOカード 1,000円分	毎年 12月頃

※継続保有1年以上とは、毎年9月30日及び3月31日の当社株主名簿に、同一株主番号で継続して3回以上記載された株主様といたします。  
※QUOカードの贈呈は、2014年9月30日現在で基準を満たす株主様を対象として開始いたします。

## 「プライベートクラウドQuickII」提供開始



2014年9月よりクラウドサービス「AGS」クラウドα「プライベートクラウドQuickII」の提供を開始いたしました。本サービスは、堅牢かつ高セキュリティなデータセンターで稼働し、システムの完全冗長化やマルチデータセンターに対応した、高品質な共有型プライベートクラウドサービスです。

当社は、これまで冗長構成かつ高性能なIaaS基盤「プライベートクラウドQuick」をご提供してまいりましたが、お客様の更なるニーズに応えるため、従来のIaaS基盤を現状よりも提供規模を拡大するとともに、埼玉-岡山間のDRシステムの構築やBPOサービスとの連携が可能なマルチセンター対応の新たなIaaS基盤「プライベートクラウドQuickII」の提供を開始することといたしました。

お客様にとって最適なシステム稼働環境をご提供するべく、今後も更なるデータセンターサービス及びクラウドサービスの充実化を図ってまいります。

## 「埼玉BCM訓練センター」開設

AGS株式会社の連結子会社であるAGSシステムアドバイザー株式会社は、2014年7月に株式会社富士通総研とBCM訓練センターのパートナー契約を締結し、2014年10月、データセンター「さいたまiDC」内に「埼玉BCM訓練センター」を開設いたしました。

本訓練プログラムは、これまでに様々な業種のお客様を対象に実践してきた訓練ノウハウを基に設計した大規模地震対応模擬訓練です。時々刻々と変化していく被災状況をリアルタイムで再現し、参加者の情報整理、判断力等といった危機対応に不可欠な要素をご体感いただけます。

負傷者の発生や設備被害等といった人的・物的被害への対応に加えて、取引先からの被害報告や顧客からの要求等、実際に起こりうる事業継続に関するシナリオも盛り込まれていますので、事業継続の目的や重要性等をわかりやすく理解できる内容になっています。



## 連結貸借対照表(要旨)

(単位：百万円)

科目	前連結会計年度末 (2014年3月31日)	当第2四半期末 (2014年9月30日)
<b>【資産の部】</b>		
流動資産	5,470	5,323
固定資産	8,573	8,665
有形固定資産	5,969	5,763
無形固定資産	796	785
投資その他の資産	1,806	2,116
<b>1 資産合計</b>	<b>14,043</b>	<b>13,988</b>
<b>【負債の部】</b>		
流動負債	2,514	2,292
固定負債	2,514	2,546
<b>2 負債合計</b>	<b>5,028</b>	<b>4,838</b>
<b>【純資産の部】</b>		
株主資本	9,025	9,014
資本金	1,398	1,398
資本剰余金	473	473
利益剰余金	7,556	7,545
自己株式	△403	△403
その他の包括利益累計額	△9	135
<b>3 純資産合計</b>	<b>9,015</b>	<b>9,149</b>
負債純資産合計	14,043	13,988

### 1 資産合計

前連結会計年度比55百万円減少して13,988百万円となりました。主な要因は、投資有価証券が280百万円増加した一方、受取手形及び売掛金が490百万円減少したことなどによるものです。

### 2 負債合計

前連結会計年度比189百万円減少して4,838百万円となりました。主な要因は、買掛金が213百万円減少したことなどによるものです。

### 3 純資産合計

前連結会計年度比134百万円増加して9,149百万円となりました。主な要因は、その他有価証券評価差額金が116百万円増加したことなどによるものです。

## 連結損益計算書(要旨)

(単位：百万円)

科目	前第2四半期(累計) (自 2013年4月1日 至 2013年9月30日)	当第2四半期(累計) (自 2014年4月1日 至 2014年9月30日)
売上高	7,594	7,995
売上原価	5,901	6,314
売上総利益	1,692	1,681
販売費及び一般管理費	1,464	1,433
営業利益	228	248
営業外収益	104	61
営業外費用	23	19
経常利益	309	290
特別利益	97	—
特別損失	4	2
税金等調整前四半期純利益	403	287
法人税、住民税及び事業税	72	135
法人税等調整額	9	△21
少数株主損益調整前四半期純利益	320	173
少数株主利益	9	—
四半期純利益	310	173

## 連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位：百万円)

科目	前第2四半期(累計) (自 2013年4月1日 至 2013年9月30日)	当第2四半期(累計) (自 2014年4月1日 至 2014年9月30日)
<b>4 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	489	1,099
<b>5 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	△35	△327
<b>6 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	△885	△246
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△431	525
現金及び現金同等物の期首残高	3,077	2,094
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,645	2,619

### 4 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果、得られた資金は、1,099百万円となり、前年同期より609百万円増加しました。

### 5 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果、使用した資金は、327百万円となり、前年同期より291百万円増加しました。

### 6 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果、使用した資金は、246百万円となり、前年同期より638百万円減少しました。

## 会社概要 (2014年9月30日現在)

商号	AGS株式会社 AGS Corporation
設立	1971年7月
上場市場	東京証券取引所市場第一部 証券コード：3648
資本金	1,398百万円
事業内容	情報処理サービス ソフトウェア開発 その他情報サービス システム機器販売
従業員	連結 955名
本社	〒330-0075 埼玉県さいたま市浦和区針ヶ谷4-3-25 TEL：048-825-6000 FAX：048-822-7337
東京本社	〒170-0013 東京都豊島区東池袋1-21-11 オーク池袋ビル4階 TEL：03-3984-8471 FAX：03-6386-0911
浦和ソリューションセンター	〒336-0027 埼玉県さいたま市南区沼影1-13-1 ナリア・テラス3階 TEL：048-839-5611 FAX：048-877-3500
連結子会社	AGSビジネスコンピューター株式会社 AGSプロサービス株式会社 AGSシステムアドバイザリー株式会社

## 役員 (2014年9月30日現在)

代表取締役社長	小川 修一
取締役常務執行役員	藤倉 広幸
取締役常務執行役員	中西 弘幸
取締役常務執行役員	石井 進
取締役常務執行役員	近藤 克行
取締役執行役員	大庭 裕信
取締役執行役員	小原 孝幸
取締役(社外)	増古 恒夫
取締役(社外)	今井 明
常勤監査役	細沼 弘幸
監査役(社外)	井立 勝己
監査役(社外)	野上 武利
監査役(社外)	吉能 久芳

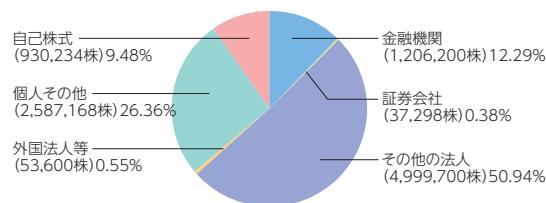
## 株式の状況 (2014年9月30日現在)

- ① 発行可能株式総数 32,000,000株
- ② 発行済株式の総数 9,814,200株
- ③ 株主数 4,469名
- ④ 大株主

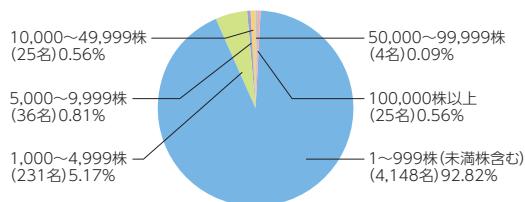
株主名	持株数(株)	持株比率(%)
AGS社員持株会	1,038,600	11.69
大栄不動産株式会社	640,000	7.20
富士通株式会社	600,000	6.75
リズム時計工業株式会社	600,000	6.75
富士倉庫運輸株式会社	500,000	5.63
株式会社りそな銀行	400,000	4.50
株式会社ティー・アイ・シー	300,000	3.38
埼玉県民共済生活協同組合	300,000	3.38

- (注) 1. 当社は、自己株式を930,234株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。  
2. 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

## 所有者別株式分布状況



## 所有株式数別株主分布状況



## ■ 株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
定時株主総会基準日	3月31日
剰余金の配当基準日	期末配当 3月31日 中間配当 9月30日
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
(郵便物送付先) お問合わせ先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 ☎0120-288-324 (フリーダイヤル)
公告方法	当社ホームページ ( <a href="http://www.ags.co.jp/">http://www.ags.co.jp/</a> ) に電子公告により掲載します。なお、電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。
お取扱窓口	お取引の証券会社等
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行及びみずほ銀行 (みずほ証券では取次のみとなります。)

証券会社に口座をお持ちの場合は、郵便物送付先、電話お問合わせ先及びお取扱店は、お取引の証券会社になります。

## ホームページのご案内

AGS株式会社

検索

トップページ

▶ <http://www.ags.co.jp/>



当社のホームページでは、会社概要・事業内容をはじめ、ニュースリリース、IR情報などがご覧いただけます。ぜひアクセスしてみてください。



情報セキュリティ  
マネジメントシステム



JQA-IM0097  
受託計算業務に関わる  
汎用機システムの運用管  
理及びIDCの運用監視

ITサービス  
マネジメントシステム



JQA-IT0050  
システム運用部

能力成熟度  
モデル統合

CMMI®  
レベル3

2006年  
6月達成

環境マネジメント  
システム



JQA-EM5590  
(本社・浦和IS)

データセンターの  
安全・信頼性に係る  
情報開示認定制度



DC003-1309  
「さいたまIDC」  
さいたまセンター

事業継続  
マネジメントシステム



BCMS 599050 / ISO 22301 : 2012

## AGS株式会社

埼玉県さいたま市浦和区針ヶ谷4-3-25  
TEL : 048-825-6000 FAX : 048-822-7337  
<http://www.ags.co.jp/>



見やすく読みまちがえにくい  
ユニバーサルデザインフォントを  
採用しています。